



今年度の手帳の取組がスタートして10カ月が過ぎました。ポイントが貯まった方が多く見受けられますので、商品との引き換えを行います。

ポイント制度による商品交換は今年度で最後になります。この機会に下記会場までお越しください。

《ポイント換算と引換方法》

●受付日と会場 ※下記以外をご希望の方は保健センターまでご連絡ください。

日時	場所	時間
2月5日(木)	横川集落センター	10時00分～10時30分
	長老公民館	11時00分～11時30分
	保健センター	13時00分～17時00分
2月6日(金)	滑津公民館	10時00分～10時30分
	峠田遊林館	11時00分～11時45分
2月9日(月)	干蒲公民館	11時00分～11時30分
	湯原ふれあい館	14時00分～15時00分

●持ち物 貯健手帳、ポイントカード(すでにお持ちの方)

●その他 商品の詳細については手帳にてご確認ください。

貯健手帳アンケート結果について

- 実施期間 7月15日～7月31日
- 実施方法 全戸配布し、郵送にて回収
- 回収率 配布戸数 608戸
回収枚数 171枚(28.1%)
- 回答率 対象人数 1500人
回答人数 341人(22.7%)
- アンケート結果 8.3%
- (1)家族全員の手帳活用状況
 - ・毎日活用している 18.9%
 - ・たまに活用している 9.1%
 - ・ほとんど活用なし 11.1%
 - ・まったく活用なし 59.3%
- (2)活用している理由・活用できない理由

【活用している方の理由】

 - ・自分の健康に役に立っている 26.8%
 - ・生活や血圧、体重などを記録してみたいと思ったから 25.6%
 - ・町から配布されているので、責任感や義務感がある 16.5%
 - ・つけるのが楽しい 15.9%
 - ・ポイントが貯まることがうれしい 12.2%

【活用していない方の理由】

 - ・手帳の存在を忘れていたから 22.4%
- (3)今後どのような手帳だと活用しやすいと思うか
 - ・面倒に感じるから 41.7%
 - ・なんのためにつけているのか、よくわからなかったから 14.1%
 - ・つけ方が難しくてわかりにくかったから
 - ・充分健康だと思うので必要ないと思ったから
- (4)家族の健康はどのように行っているか
 - ・毎年健診を受ける 37.8%
 - ・食事に気をつける 29.4%
 - ・体をよく動かす 27.6%
 - ・何もしていない 1.6%
- (5)その他(自由記述)
 - ・いらないと思う、必要性がない
 - ・大変いいことだと思うので続けてほしい
 - ・自分の記録なので他人に見せたくない
 - ・手帳を渡すだけでなく、指導もあれば助かる
 - ・希望者のみに配布してはどうか…など

アンケート結果やこれまでの経過をふまえ、来年度はご希望の方への配布を予定しています。ポイント制度は今年度で終了とし、平成27年度からは、活用していただく方の健康づくりにより役立てるよう、保健センターとの連動事業・専門職による支援などを充実させていきたいと思っております。

～アンケートへのご協力、ありがとうございました～

●お問い合わせ 保健センター(☎37-2331 担当:太田)

七ヶ宿町における放射能測定結果について(11/12～1/13測定分)

測定機器:日立アロカメディカル(株) 食品放射能測定システムCAN-OSP-NAI

(株)千代田テクノ RAD IQFS300

◆農作物 ※全て不検出 ※食品衛生法に基づく食品中の暫定基準値は100Bq/kgです。

品目	採取地	品目	採取地
柿	島木野(滑津)	青菜	神林山(関)
かぼちゃ	峠田	大豆	宮田(関)
キウイ	原道下(滑津)		松原(関)
	関	ネギ	宮田(関)
	松原(関)	花豆	神林山(関)
菊芋	島田原(関)	ブロッコリー	原道下(滑津)
サニーレタス	神林山(関)	ヤーコン	萩崎(関)
食用菊	山伏坂(峠田)		

◆林産物 ※食品衛生法に基づく食品中の暫定基準値は100Bq/kgです。

品目	採取地	放射性セシウム測定値	品目	採取地	放射性セシウム測定値
なめこ(栽培)	矢立平(関)	14.2	むきたけ(栽培)	下平(関)	74.9

※出荷制限中の農林産物:原木しいたけ(露地)、こしあぶら(露地)

◎測定は予約制になります。事前に産業振興課に電話でお申込み下さい。

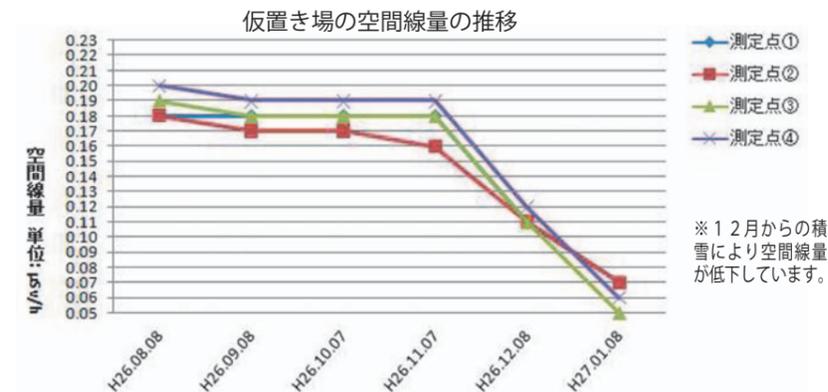
●測定に関する申込・お問い合わせ 産業振興課(☎37-2113 担当:山田)

七ヶ宿町放射性物質除去土壌仮置き場の放射能測定について

柏木山放牧場に隣接する仮置き場の測定結果をお知らせします。平成27年1月8日に柏木山放牧場の空間放射線量及び地下水放射性物質量を測定した結果、以下のとおりとなりました。

昨年5月から空間線量を測定していますが、追加被ばく量が年間1mSvを超えないように管理され仮置き場が安全に保たれていることを表しています。

※ 仮置き場内の4点を定点とし測定しています。



地下水の測定結果 単位: Bq/kg

調査項目	測定値
放射性ヨウ素 (I-131)	不検出
放射性セシウム (Cs-134)	不検出
放射性セシウム (Cs-137)	不検出

測定開始時から不検出となっています。

●お問い合わせ 総務課(☎37-2111 担当:奈良)